

機械設備定期点検(1)

点検月 令和 2 年 6 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果						
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	-							
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	-							
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	-							
			外観	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	-							
			プロペラ確認	年	-			空気弁動作確認	月	-							
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			洗浄工程確認	月	-							
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	-		No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	-	空気弁動作確認	月	-				
			フロートスイッチ動作	年	-			No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	-	逆洗タイマー設定値(分)	月	-			
			本体付着物除去	年	-				逆洗タイマー設定値(分)	月	-	空気弁動作確認	月	-			
			潤滑油交換	年	-				本体付着物除去	年	-	潤滑油交換	年	-			
外観	年	-	外観	年	-	プロペラ確認	年		-								
No.2原水ポンプ	潤滑油交換	年	-	ゼオライト原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	消毒槽	浮遊物除去	6	-						
	外観	年	-		放流槽	浮遊物除去	6		-	No.1処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6	-				
	プロペラ確認	年	-			No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去		年		-	本体付着物除去	年	-			
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				潤滑油交換		年		-	外観	年	-			
揚水計量槽	汚泥等の堆積	月	-	外観			年	-	プロペラ確認		年	-					
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		第一沈澱池	掻寄機	浮遊物の除去		月	-	第一汚泥ピット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	本体付着物除去	年	-
			プロペラ確認	年	-				グリス補充		6	-			潤滑油交換	年	-
	硝化槽	1槽	散気状態	月	-		脱酸素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	-	再曝気槽	循環ポンプ		外観	年	-
			散気状態	月	-	オイル交換(業者)			年	-	本体付着物除去				年	-	
			散気状態	月	-	水中攪拌機攪拌状況			月	-	潤滑油交換			年	-		
			散気状態	月	-	オイル交換(業者)		年	-	外観	年			-			
			散気状態	月	-	水中攪拌機攪拌状況		月	-	プロペラ確認	年		-				
			散気状態	月	-	オイル交換(業者)		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-				
	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	凝集沈殿	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	-	
			プロペラ確認	年	-				No.2攪拌機	回転部スケール除去	年			-	中和槽	攪拌機	浮遊物の除去
散気状態			月	-	プロペラ確認		年	-		ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ		フリクトレベルスイッチ動作	6			-
電磁弁動作確認			月	-	外観		年	-	ろ過原水ポンプ				本体付着物除去	年	-		
脱気槽	散気状態	月	-	潤滑油交換	年	-	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換		年		-					
混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	外観	年		-		ろ過原水ポンプ		外観	年	-			
		プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年		-				ろ過原水ポンプ	プロペラ確認	年	-		
凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-					ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		プロペラ確認	年	-	本体付着物除去	年		-			ろ過原水ポンプ			潤滑油交換	年	-	
第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	-	外観	年		-	ろ過原水ポンプ					外観	年	-	
		浮遊物の除去	月	-	プロペラ確認	年	-	ろ過原水ポンプ						プロペラ確認	年	-	
高度処理設備	ろ過原水槽	フリクトレベルスイッチ動作	6	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		本体付着物除去	年	-	本体付着物除去	年	-					ろ過原水ポンプ		潤滑油交換	年	-	
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	潤滑油交換	年						-	ろ過原水ポンプ	外観	年	-
			プロペラ確認	年	-	外観	年				-		ろ過原水ポンプ		プロペラ確認	年	-
	脱気槽	攪拌機	散気状態	月	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			電磁弁動作確認	月	-	本体付着物除去	年	-	ろ過原水ポンプ						潤滑油交換	年	-
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	外観	年	-		ろ過原水ポンプ					外観	年	-
			プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年	-				ろ過原水ポンプ			プロペラ確認	年	-
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			プロペラ確認	年	-	本体付着物除去	年	-					ろ過原水ポンプ		潤滑油交換	年	-
	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-	外観	年	-	ろ過原水ポンプ			外観				年	-	
		プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年	-		ろ過原水ポンプ		プロペラ確認				年	-	
第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁				年	-	
		浮遊物の除去	月	-	本体付着物除去	年	-				ろ過原水ポンプ	潤滑油交換			年	-	
高度処理設備	ろ過原水槽	フリクトレベルスイッチ動作	6	-	外観	年	-					ろ過原水ポンプ		外観	年	-	
		本体付着物除去	年	-	プロペラ確認	年	-						ろ過原水ポンプ	プロペラ確認	年	-	
ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水ポンプ						キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		外観	年	-	本体付着物除去	年	-		ろ過原水ポンプ					潤滑油交換	年	-	
		外観	年	-	潤滑油交換	年	-			ろ過原水ポンプ				外観	年	-	
		プロペラ確認	年	-	外観	年	-				ろ過原水ポンプ			プロペラ確認	年	-	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	プロペラ確認	年	-					ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 令和 2 年 6 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰り物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	○	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	—			吸込フィルタ清掃	年	○	
			タンク内部確認	年	—	タンクの清掃点検	年	○			
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年	—	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—	
			潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
		No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			プロペラ確認	年	—	
		No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
		No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	—	
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			本体付着物除去	6	—	
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
		硫酸	潤滑油交換	年	—			外観	年	—	
	薬品注入量	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	—	プロペラ確認	年	—			
			実量測定(ml/分)	月	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
実量測定(ml/分)			月	—	散気管確認	6	—				
実量測定(ml/分)			月	—	フリクトレバルスイッチ動作	6	—				
ブロウ設備	ブロウ	No.1 曝気ブロウ	温度	3	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—
			安全弁動作	3	○				本体付着物除去	6	—
			各接合部締付	3	○				潤滑油交換	年	—
			Vベルト張り状態	3	○				外観	年	—
			ベアリンググリス交換	6	○				プロペラ確認	年	—
			ギヤオイル交換	6	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	—
		No.2 曝気ブロウ	Vベルト交換	年	○		浮遊物除去	6	—		
			圧力計交換	年	○		本体付着物除去	6	—		
			吸込フィルタ清掃	年	○		潤滑油交換	年	—		
			温度	3	○		外観	年	—		
			安全弁動作	3	○		プロペラ確認	年	—		
			各接合部締付	3	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
	No.3 曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—		
		ベアリンググリス交換	6	○			本体付着物除去	6	—		
		ギヤオイル交換	6	○			潤滑油交換	年	—		
		Vベルト交換	年	○			外観	年	—		
		圧力計交換	年	○			プロペラ確認	年	—		
		吸込フィルタ清掃	年	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
	原水槽攪拌ブロウ	原水槽攪拌ブロウ	温度	3	○	PH計	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05
			安全弁動作	3	○				KCL確認、補充	月	○
			各接合部締付	3	○			硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	7.75-7.85
			Vベルト張り状態	3	○				KCL確認、補充	月	○
			ベアリンググリス交換	6	○			第二PH調整槽	電極の清掃及び校正	月	○
			ギヤオイル交換	6	○				設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55
		Vベルト交換	年	○	混和槽		KCL確認、補充	月	○		
		圧力計交換	年	○			電極の清掃及び校正	月	○		
		吸込フィルタ清掃	年	○	中和槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45		
		安全弁動作	3	○			KCL確認、補充	月	○		
		Vベルト張り状態	3	○	PH計		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85		
		ベアリンググリス交換	6	○			KCL確認、補充	月	○		
	ギヤオイル交換	6	○	汚泥貯留槽攪拌ブロウ	電極の清掃及び校正	月	○				
	Vベルト交換	年	○		空洗ブロウ	安全弁動作	3	○			
	圧力計交換	年	○			Vベルト張り状態	3	○			
	吸込フィルタ清掃	年	○			ベアリンググリス交換	年	○			
	温度	3	○			ギヤオイル交換	年	○			
	安全弁動作	3	○			Vベルト交換	年	○			
各接合部締付	3	○	フィルタエレメント交換	年		○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考
 6/2 原水槽攪拌ブロウ、汚泥貯留槽 攪拌ブロウ、空洗ブロウ、空気圧縮機 オイル交換
 6/8 No.1,2,3曝気ブロウ オイル交換
 6/8 No.2曝気ブロウ Vベルト交換

電気設備定期点検(1/2)

点検月 令和 2 年 6 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6	156.5	153.3	134.1	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6	155.1	151.6	133.9	
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6	152.9	148.9	134.3	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6	3.16	3.23	2.72	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ* ₂	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.44	3.38	2.82	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6	-		-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	脱水機盤 9	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

メタノール注入ポンプの電流値は仮設の為、測定しておりません。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 令和 2 年 6 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 搔寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロワ *-3	46	電流値(A) : 3.8A	6	3.86	3.78	3.42	△
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6	5.36	5.36	4.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6	9.87	10.45	10.32	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二雑排水 * ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	50M	∞	60M	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6	2.94	2.79	2.71	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6	2.88	2.84	2.81	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6	2.72	2.61	2.61	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6	2.86	2.83	2.72	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	2.83	2.66	2.67	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	2.80	2.85	2.72	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	2.12	1.80	1.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6	1.93	1.73	1.81	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 *-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回はR相∞MΩ、S相50MΩ、T相60MΩとなっております。
 *-2 床排水ポンプ電流値はR相3.44A S相3.38 T相2.82Aです。(但し、仮設の床排水ポンプ(定格電流値:3.7A)
 *-3空洗ブロワR相の電流が定格オーバーですが、運転時間が短いので過負荷で停止することはないと考えますが、暫く様子を見ます。